

川柳 三十年一月 題 音 並ぶ

除夜のかね 音に合わせて いびきかく 掘 輝規

駅伝で うらの足音 気にかかる 掘 輝規

並んだら 孫の成長 よくわかる 掘 輝規

整然と 並進行進 北鮮兵 伊藤 直人

一列に 並んで登校 小学生 伊藤 直人

難聴で 音の解析 出来ません 伊藤 直人

凜として 並ぶ雛壇 金屏風 山本 昭子

天然の これから始まる 春の音 山本 昭子

春よこい 音の響きが 高揚す 山本 昭子

呼んでるよ 台所から 電子音 西沢 秀子

夕暮れに ひびく鐘の音 志楽郷 西沢 秀子

雪マーク びっしり並ぶ 一週間 西沢 秀子

行儀よく 並んでもらう お年玉 谷口 明世

成長の 柱のキズが 並んでる 谷口 明世

静かすぎ シーンと音する 耳鳴りか 谷口 明世

音信なし 賀状のやり取り 安心し 藤原 輝治

音楽の 成績1でも 音楽し 藤原 輝治

北、南 並んで行進 後ろで 蹴り 藤原 輝治